

## 2007 年度 小委員会活動成果報告

(2008 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	地球環境時代における教育小委員会	主 査 名：宿谷 昌則 就任年月：2007 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	地球環境本委員会	委員長名：吉野 博 主 査 名：
設 置 期 間	2007 年 4 月 ~ 2009 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (簡条書き)	<p>本小委員会では、居住者のエネルギーや生活環境に対する認識を深め、自発的な地球環境保全活動や健康・快適・省エネ的な住環境創造を促すための教育実践方法を検討し、またそれを普及するためのネットワーク作りを目的とする。</p> <p>各年度の活動計画は次のとおり。</p> <p>2007 年度 ・地球環境時代における教育の実践事例収集と分析、実践的プログラムの研究と開発、地球環境時代における教育の情報ネットワークの構築と運営方法の検討、シンポジウムの開催</p> <p>2008 年度 ・活動の取りまとめ、地球環境時代における教育の実践事例収集と分析、地球環境時代における教育の情報ネットワークを利用した継続的な教育実践プログラムの普及方法の検討</p>	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有 宿谷昌則(武蔵工業大学)、菅原正則(宮城教育大学)、高橋達(東海大学)、小澤紀美子(東京学芸大学)、斉藤雅也(札幌市立大学)、妹尾理子(香川大学)、田中稲子(横浜国立大学)、谷口新(大妻女子大学)、西川竜二(秋田大学)、平石年弘(明石工業高等専門学校)、三浦秀一(東北芸術工科大学)、光田恵(大同工業大学)、村田昌樹(OMソーラー協会)、吉野博(東北大学)、吉野泰子(日本大学)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2007 年度予算	85,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： <a href="http://news-sv.aij.or.jp/tkankyo/s1/">http://news-sv.aij.or.jp/tkankyo/s1/</a>

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	1 .
講習会	1 .(名称) <span style="float: right;">参加者数 名</span>
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	<p>1 . 環境省 「学校エコ改修と環境教育」事業への支援 この事業のモデル校に指定された下記の学校等におけるエコ改修のための検討会に委員の何人かが座長、アドバイザー、講師として参加し、活動を支援した。 ・北海道黒松内中学校 ・岩手県水沢小学校 ・群馬県中央小学校 ・埼玉県浦和高等学校 ・東京都第七峡田小学校 ・長野県高森南小学校 ・高知県野市小学校</p> <p>2 . 親子の都市と建築講座 2007 江戸東京たてもの園で人間温度計になろう！ 夏の陣、冬の陣 の企画・実施 一部の委員およびその研究室の学生がこの事業に携わった。</p>
大会研究集会	1 .(名称) <span style="float: right;">参加者数 名</span> (資料名)
対外的意見表明・パブリックコメント等	1 .
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<p>1 . 地球環境時代における教育の実践事例収集と分析は、9 件前後達成された。</p> <p>2 . 実践的プログラムの研究と開発については、各委員において行われ、上記のように一般向け講座も実施された。</p> <p>3 . 地球環境時代における教育の情報ネットワークの運営については、2006 年 1 月以降学会内に設置されているウェブサイトが連絡・広報用に活用された。</p>
委員会活動の問題点・課題	1 . 学会ウェブサイトの教材・教育システムの事例公開プラットフォームを活用し、情報ネットワークの構築やシンポジウム等につなげたい。

\* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。